

会 議 の 概 要

1 会 議 名	令和6年度第2回宝塚市社会教育委員の会議
2 開 催 日 時	令和6年8月30日（金）10時00分～11時30分
3 開 催 場 所	宝塚市役所第2庁舎 会議室A
4 出 席 委 員 [■出席 □欠席]	■木下委員 □筒井委員 ■大西委員 ■温井委員 ■石井（宏尚）委員 ■林委員 ■皐月委員 ■西本委員 ■金森委員 ■石井（隆司）委員 ■槇委員
5 傍 聴 者 数	0 人
6 公 開 の 可 否	■ 可 □ 不可 □一部不可
7 議題及び結果の概要	1 教育長あいさつ 2 委嘱状交付 3 自己紹介 4 議題 （1）議長選出 （2）副議長選出 （3）会議議題について 5 報告事項 （1）令和6年度阪神北地区社会教育委員協議会 第1回理事会 （2）令和6年度阪神北地区社会教育委員協議会総会

令和6年度第2回宝塚市社会教育委員の会議 議事要旨

1 教育長あいさつ

2 委嘱状交付

3 自己紹介

4 議題

(1) 議長選出

西本委員に決定

(2) 副議長選出

大西委員に決定

(3) 宝塚市社会教育委員の会議議題について

事務局より研究テーマの案として「家庭教育のあり方について」の説明を行う。

第2次宝塚市教育振興基本計画に反映に向けたスケジュールについて説明を行う。

⇒研究テーマは「家庭教育のあり方について」に決定

(委員)

テーマとしては良いと思うが、研究することや反映へのイメージが分かりにくい。

(事務局)

(第2次宝塚市教育振興基本計画リーフレット等を配布し追加で説明を行う。)

本計画だけでなく、教育委員会と子ども未来部が連携し事業を実施する際の参考にもさせていただきたい。また、必要があれば、子ども家庭支援センターの事業の視察やヒアリングを実施することも検討している。

(副議長)

地域で子育てを進めていきたいが、今と昔では考え方が大きく異なる。社会教育からのアプローチで言えば、様々な考えた方を尊重した社会になる支援などができたらと考える。ICT化など社会情勢の変化が著しく、自分も経験したことがないような社会になってきているため、子育て世代への講座だけではなく、子どもに関わる様々な世代なども今の子育てを学ぶことや、意見交換をする機会が必要だと思う。

(委員)

家庭教育は根底の部分で全てに繋がっているものだと認識している。家庭教育支援

も教育に繋がっていると思う。家庭教育に繋がる活動も、活動している団体がその認識を持っていないことがある。その場合は、参加者にも認識がないと考えられる。この会議でできることは、そういったことに繋がりを持たせるような事業や、ヒントを感じてもらえるようなことではないか。

(事務局)

具体的なものではなくても、理念や仕組み、仕掛けなどの意見を交換することで、より良い宝塚市教育振興基本計画になればと考える。

(委員)

家庭のあり方が多様化してきているため、家庭教育について改めて考えるのは良いと思う。今回は、家庭が子どもを教育するあり方を皆さんと考えることと理解している。

(委員)

他市の事例はどうか。参考にしてはどうか。

(事務局)

事例としては、幼児教育やコミュニティスクールの中に含まれているなど記載方法も様々であった。

(委員)

家庭教育の理念や定義などはどこに記載されているのか。

(事務局)

教育基本法、社会教育法に記載されている。

まだイメージが伝わりにくい部分もあるため、活発な意見交換が難しいと感じる。子ども未来部職員からのヒアリングや事業視察を調整するため、その後改めて意見交換をしたいと考えている。

(委員)

配布資料にあった「たからばこ」は全戸配布されているのか。良い取り組みだと思うが、私は見たことがなかった。発行部数が少ないのか。

(委員)

転入届や母子手帳交付の手続きの際にお渡ししている。また、子どもがいる施設（児童館など）にも設置している。最新版を皆さんが持っているわけではない。

(委員)

デジタル版はないのか。

(事務局)

市ホームページでデジタル版を閲覧できる。

発行部数などについても良ければ次回に回答させていただく。

以前は多世代で子育てをしていたりなど、家庭に教育力があつたと認識している。新たな形になっている家庭教育に対して社会教育ができることもテーマの一つだと考える。

(副議長)

地域でも様々やっていることがあるが、届けたいところへ届かないことが多くある。情報発信についても家庭教育の支援の中に入るので、議論できればと思う。情報発信のノウハウを伝えることができれば、新しく何かを作らなくても、活動団体を間接的に支援することができ、活性化すると思う。

(委員)

PTAが一番近い存在ではないかと感じた。

(委員)

スマートフォンの普及で情報はそれぞれに届いており、知識量が多いが体験不足だと感じている。家庭教育力を高める環境が整備されていないのでは。この会議で議論するのであれば環境整備についてだと感じる。

(委員)

宝塚市教育振興基本計画を読んでいると、子どもへの人権教育などの記載はあるが、大人への教育については見当たらない。家庭教育をする大人へも必要ではないか。また、生活困窮者などへの支援についても記載がない。

(事務局)

より良い計画を作成するための調査・研究のためそういったご意見をいただきたい。

(議長)

時間が迫ってきているため、今後のスケジュールについて事務局よりお願いする。

(事務局)

次回は10月頃に開催できればと考えているため、日程調整させていただく。

3 報告事項

(1) 阪神北地区社会教育委員協議会第1回理事会について

日時 令和6年4月26日(金) 15:00～16:30

場所 アステ川西5階ルーム500

内容 令和6年度研究テーマについて
令和6年度研修会について
情報交換会

(2) 令和6年度阪神北地区社会教育委員協議会総会について

日時 令和6年5月20日(月) 15:00～16:30

会場 アステ市民プラザ アステホール1

内容 令和5年度事業報告について
令和5年度会計決算報告について
令和6年度役員(候補者案)について
令和6年度研究テーマ(案)について
令和6年度事業計画(案)
令和6年度予算(案)について

(議長)

それでは、以上をもって、本日の議事を終わらせていただく。